



木津川上流の水防災意識社会 再構築ビジョン

- 平成28年6月1日に設立
- 「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく木津川上流部の取組方針を策定（H28.7.26、R4.3.25改定）

■ 5年間で達成すべき目標
平成27年9月の関東・東北豪雨や平成26年8月の広島土砂災害等の教訓を踏まえ、木津川上流域の大規模水害・土砂災害及び複合災害に対し「逃がす・防ぐ・回復する」ことにより減災する。

- 構成メンバー：水防法第15条の9、第15条の10に基づく構成員
津市長、名張市長、伊賀市長、笠置町長、南山城村長、宇陀市長、山添村長、曾爾村長、御杖村長、三重県（伊賀建設事務所長、伊賀地域防災総合事務所長、津建設事務所長、津地域防災総合事務所長、京都府（山城南土木事務所長）、奈良県（奈良土木事務所長、宇陀土木事務所長）、水資源機構関西支社木津川ダム総合管理所長、津地方気象台長、奈良地方気象台長、国土交通省近畿地方整備局（淀川ダム統合管理事務所長、木津川上流河川事務所長、紀伊山系砂防事務所長）

流域治水プロジェクト

- 令和2年10月に淀川流域治水協議会木津川上流分会を立ち上げ（※減災協の規約改正）
 - 目的 近年の豪雨や、気候変動による水害の激甚化・頻発化に備え、淀川流域において、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる治水対策、「流域治水」を計画的に推進するための協議・情報共有を行うことを目的とする。
- 「淀川水系流域治水プロジェクト木津川分会」をとりまとめ（R6.3更新）
- 構成メンバー：淀川流域治水協議会規約第3条の2に基づく構成員
津市長、名張市長、伊賀市長、笠置町長、南山城村長、宇陀市長、山添村長、曾爾村長、御杖村長、三重県（水災害対策監）、京都府（建設交通理事）奈良県（河川政策官）、水資源機構関西支社木津川ダム総合管理所長、津地方気象台長、奈良地方気象台長、国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター近畿北陸整備局長、西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部 阪奈支社長、近畿日本鉄道株式会社大阪統括部 施設部長、伊賀鉄道株式会社 鉄道営業部長、国土交通省近畿地方整備局（淀川ダム統合管理事務所長、木津川上流河川事務所長、紀伊山系砂防事務所長）、農林水産省 近畿農政局（洪水調節機能強化対策官、淀川水系土地改良調査管理事務所長）、東海農政局 洪水調節機能強化対策官、日本防災士会（三重県支部長、京都府支部長、奈良県支部長）